

中條学長、大阪で熱弁！ ベン大たちも追っかけ



これから就職活動に向かえる関西の3年生たちと経営者の方々のために、日帰りで大阪まで



↑ 経営者と学生合わせて約300名



↑ 組織で重要なこと、それはベクトル合わせ

東京から追いかけてきた2期生



追力あるな

関西の若者たちに、大いなるメッセージを発信。 「夢を持った若者たち」と壇上でベン大生たちを連呼！

日本経済の景気低迷、就職氷河期の再来により、今から就職活動を始めようとする3年生たちにとっては本当に不安だらけ。そんな中、「日本ベンチャー大学特別出張講座」と銘打ち、中條高德学長が壇上に立ち、講義を行った。当大学2期生たちも、東京から夜行バスに乗り込み、大阪まで中條学長の講義を聞くために、追いかけてきたのである。

会場には就職活動を控えた関西の大学生たちや企業経営者、合わせて約300名が聴講した。中條学長があらゆる講演で言われている民族が滅びる3つのキーワード「歴史、夢、心の喪失」。就職活動も全く同じことが言えるのではないだろうか。面接に受かるテクニックを身につけるよりも、つまりは心のあり方である。企業経営者に対しては、社員のベクトル合わせの大切さや、中條学長のアサヒビール時代の貴重な話も聞くことができた。

また会場で中條学長から振られ、2期生たちは「将来の宣言」を皆の前で堂々と披露した。

中條学長に指名され、将来の宣言を皆の前で！



← 中條学長の熱弁に、真剣に耳を傾ける

【2期生たちの感想】

- 私たちベン大生について、「夢を持った学生」ということで、中條学長に何度も名前を出していただいた。これは非常にありがたいことでした。おかげで。その後の交流会で話かけてくれる方がたくさんいた。
- かつての私たちもそうだったように・・・、大学生活を普通に過ごしてきた3年生には有難い話だったと思う。アサヒビールの立て直しに少数派でも勝って行った中條学長の人間力を目の当たりにした。